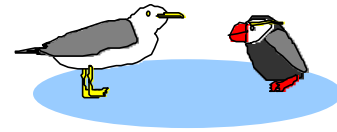
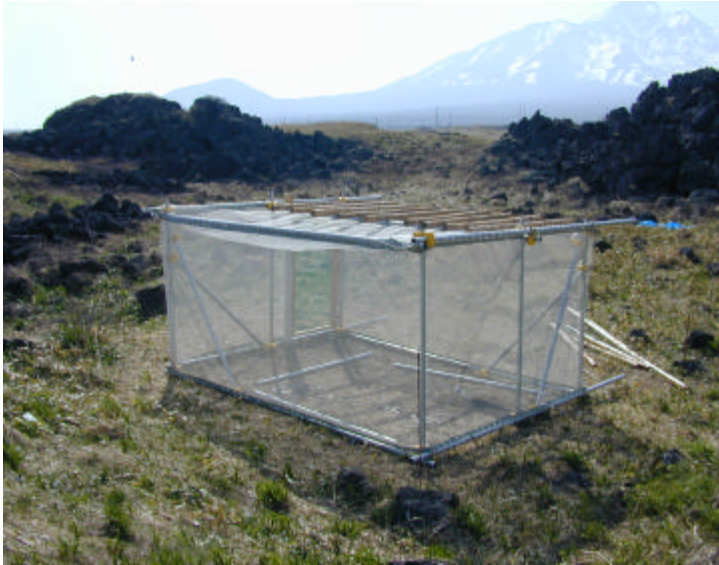


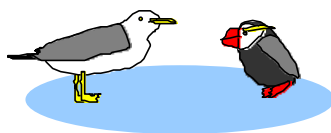


# ウミネコ移動分散調査 ウィングタグの装着



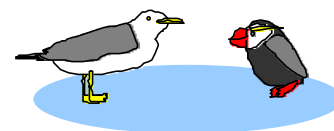
## 箱わなの全景

ウミネコの捕獲には箱わなを用いました。箱わなは、鉄パイプ製で高さ1.8mで、網を張っています。天井の一部には格子枠があり、ウミネコは箱わなの内部には入れますが、飛び出ることが出来ません。



## 標識の装着作業

捕獲個体の状態に十分注意しながら、翼の付け根（人間での上腕部分）にウィングタグを、腕章のように巻いて付けます。



## ウィングタグを装着した個体

羽をたたんだ状態では、肩のあたりに見えます。巻いているだけなので、痛み等はなく、大体2年程度で脱落します。さらに飛翔に影響がないように「ゆるめ」につけています。

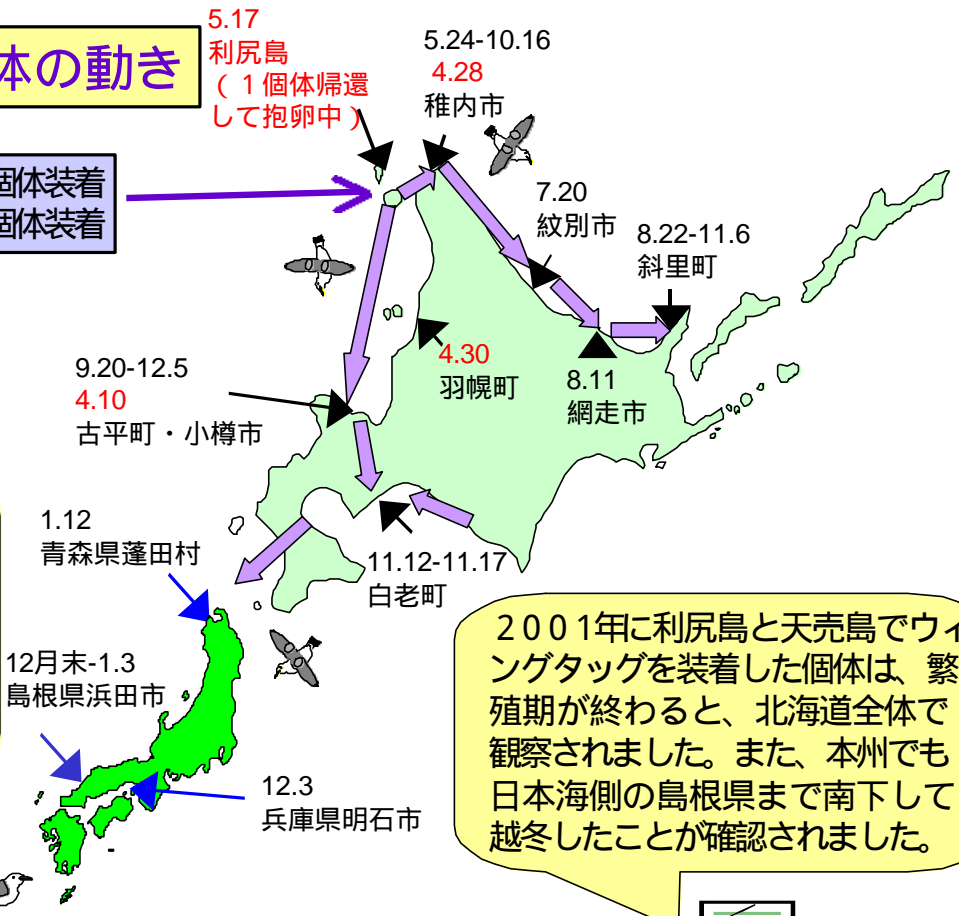
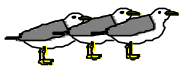
# ウミネコ移動分散調査 移動経路

## 利尻島装着個体の動き

2001年 59個体装着  
2002年 178個体装着

赤字は2002年に北海道に戻ってきた個体を表します。

この結果は2001年装着個体のものですが、2002年もがんばってウイングタグを付けました！さらに詳しい移動経路が分かると思います！！



2001年に利尻島と天売島でウイングタグを装着した個体は、繁殖期が終わると、北海道全体で観察されました。また、本州でも日本海側の島根県まで南下して越冬したことが確認されました。

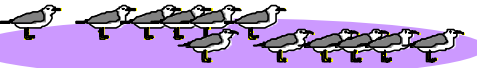
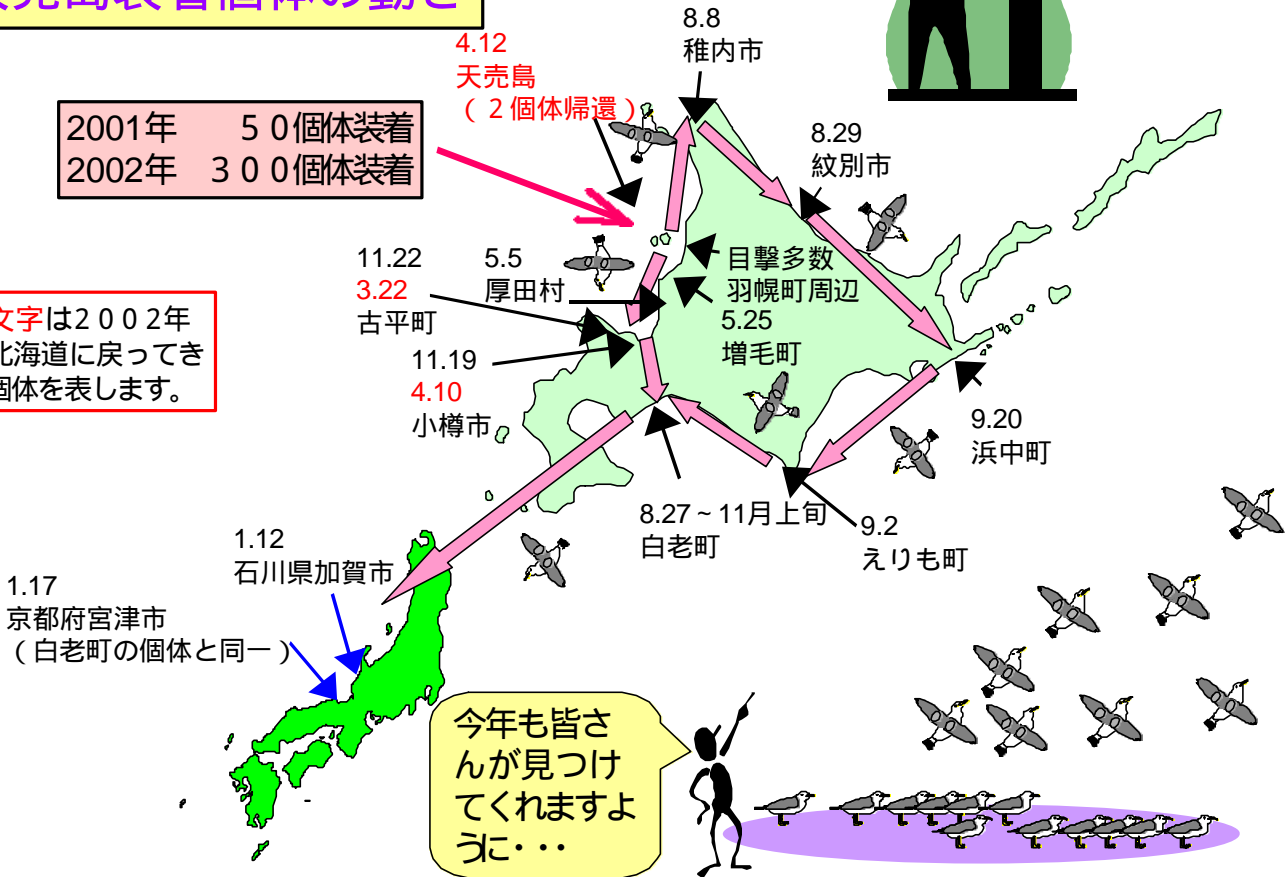


## 天売島装着個体の動き

2001年 50個体装着  
2002年 300個体装着

赤字は2002年に北海道に戻ってきた個体を表します。

今年も皆さんが見つけてくれますように...



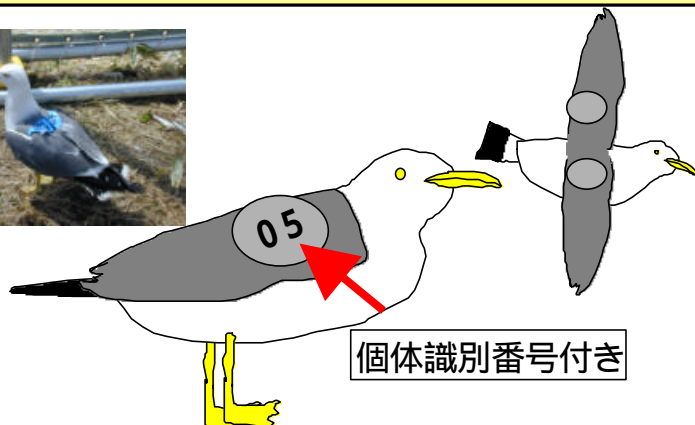
# 標識を付けたウミネコの情報募集中！

北海道にてカモメ類の1種のウミネコに標識を付けました。



北海道での繁殖地からの移動分散を調査しています。

## ウイングタグ（2001年と2002年に利尻島・天売島にて装着）



個体識別番号付き

装着地を色で区別

利尻島 : 水色  
天売島 : 赤色

丸いシートが翼上面に見えるはずですが、ごく一部しか見えない可能性もあります。個体識別番号も可能でしたら、記録をお願いします。

2001年度は黒い4桁の文字と数字(利尻島「A001」～「A059」、天売島「A001」～「A150」)

2002年は3色(白・黄・紺)の2桁の数字(「00」～「99」)

あるいは左足への白いカラーリングに黒い3桁の文字と数字(「A00」～)

## カラーリング（1998年度より利尻島・天売島・枝幸・奥尻島にて装着）

出生地を色で区別

利尻島 : 赤色  
天売島 : 黄色  
枝幸目梨泊 : 緑色  
奥尻島 : 青色

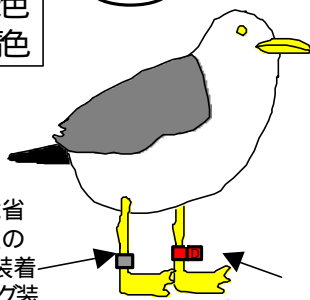
カラーリングの形状



誕生年を記号で区別

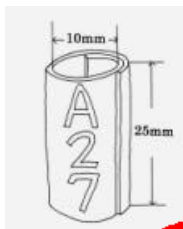
1998年生まれ: A  
1999年生まれ: B  
2000年生まれ: C  
2001年生まれ: D  
2002年生まれ: E

右足には環境省鳥類標識調査の金属リングを装着(ウイングタグ装着個体も同様)



左足には出生地を示したカラーリングを装着

利尻島自然情報センター(代表:小杉和樹氏)が中心となり、ウミネコ雛の左足へのカラーリング装着を実施中です。その個体の誕生年が(もちろん、年齢も)分かりますので、カラーリングの色とともに、その記号の記録もお願いします!



### 個体識別用カラーリング（白地に黒文字）の形状

左足に装着しています。3桁の文字と数字(「A00」～)で個体識別します。脱落しにくいので、ウイングタグに比べて、長期間の個体識別が可能となります。2002年は利尻島の繁殖個体に装着しています。

見つけた場所、標識の色・記号、その他何でも記録してお知らせください!

連絡先(ご質問等もお受けします)

北海道環境科学センター自然環境部(担当 長 雄一)

〒060-0819 札幌市北区北19条西12丁目

電話 011-747-3571 Fax 011-747-3254

電子メール kamome@hokkaido-ies.go.jp

